

2020.1.23(木)
第28例会
(通算 3581回)

2019-2020年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「CONNECT！ロータリーをよく知って より大きい輪をつくらう！」

第83代会長	天方 智順	例会日	毎週木曜日 12:30～13:30 夜間例会 18:00
副会長	後藤 公貴	例会場	釧路センチュリーキャッスルホテル
幹事	松井 聖治	事務局	釧路市錦町 5-3 ミツ輪ビル 2F
編集責任者	クラブ会報雑誌委員会	☎	0154-24-0860
		☎	0154-24-0411

2019-2020年度
国際ロータリーテーマ



2019-2020年度 RI 会長
マーク・ダニエル・マロニー
第2500地区ガバナー
吉田 潤司 (釧路 RC)

月間テーマ	職業奉仕月間
本日のプログラム	上期を振り返って (担当: 理事会)
次週例会	健康人生で健康経営を! (担当: プログラム委員会)

■ロータリーソング: 「我等の生業」

■ソングリーダー: 須藤 孝昭君

■会員数 99名

■ビジター なし

■ゲスト なし

■ニコニコ献金

荒井 剛君・・・長男、長女が所属する小学校のアイスホッケーが全道大会で準優勝しました。

高橋 直人君・・・ご無沙汰してました。年末年始と忙しくて出席出来ませんでした。改めて新年あけましておめでとうございます。

今年度累計 653,000円

会長の時間

天方 智順会長



皆さん、こんにちは。一昨日、誕生日を迎えて56歳になりました。クラブのメンバーからも、SNS等でたくさんのお祝いのメッセージをいただいて、あり

がとうございます。

自分と同じ誕生日の人と皆さんは今までの人生の中で何人にお会いしたことがあるでしょうか、という話を先週から考えていました。私は6人います。全く自分と同じ昭和39年1月21日生まれの小学校の同級生がいました。いますぐパッと会えるような人が3人いらっしゃいます。ロータリー的には、今年2500地区で委員長を受けてくださっている留辺薬の高田有修さんが同じ誕生日です。

世界的に見ますと、70億人とする自分と同じ誕生日の人は1,900万人いるらしいです。日本の人口が1億としますと、30万人ぐらい同じ誕生日の人がいるそうです。釧路市で17万人としますと465人

という数字が出ています。それぞれ、いつめぐり逢うかという楽しみもあるかと思いますが、皆さんも今までの人生でめぐり逢った人がいるかと思いますが、世界的な有名人が同じ誕生日を私はいろいろと昔から知っているもので、星占いや占星術などで、この日生まれた人はこういう運命、こういう性格だということが全く嘘だということが分かります。特にジャック・ニクラスさん、同じ誕生日です。あんなにゴルフは上手くないです。亡くなりましたが「刑事コジャック」のテリー・サバラスさんも同じ誕生日です。俳優の竜雷太さんも同じ誕生日です。全然親近感湧かないですけれど、1人だけ親近感を感じる有名人がいます。高田純次さんです。昔の「たけしの元気が出るテレビ・早朝バズーカ」や某栄養ドリンクのCM「帰りたい男」「5時から男」など、あのようなキャラクターに憧れて今まで過ごしてきたような気がします。誰と誕生日が一緒かと言ったら真っ先に「高田純次さん」と私は申し上げます。そういう中で考えて見ると、皆さん面白いのではないのでしょうか。

ちなみに、先ほど食事をしていて松井幹事と全く同じ年・同じ日に生まれた有名人はマッコ・デラックスさんだそうです。ということで今日の挨拶とさせてい

たきます。
どうぞよろしくお願いいたします。

■本日のプログラム■
上期を振り返って

天方 智順会長



それでは、上期について話させていただきます。やはり「地区大会」だったと思います。いろいろな方の助けをいただいてやり遂げたもので

す。クラブの会長として、やはり責任ある立場だったと思います。全て、それに向かって。それが終わってどうなるかと言ったら、私的には、台北訪問があったもので、あまり気を抜く間もなしにいろいろ準備をしていました。結果的に多くの皆さんと一緒に楽しい旅行ができて、本当にありがたいものだと思います。

ひとつ、個人的に思っていることですが、上半期の例会で、出席率がすごく良いのではないかという印象を持っています。昼間の例会で6テーブルに収まり切れない例会が何回かあった記憶があります。今日は5つのテーブルですけど、それだけ多くの皆さんに来ていただいて、会長冥利に尽きるものです。

というよりも転勤族の方を理事に据えたものですから、きっと義務感に駆られて皆さんが出て来られているのだと思います。何よりも多くの皆さんの出席に感謝したいと思います。今後、下半期もよろしくお願いいたします。

毎週毎週、会長挨拶のネタを拾っております。なかなか大変です。会長をやられた方は皆さんご経験あると思いますけれど、舟木次年度も杉村次々年度も苦労されることと思います。思うことは、きちんと真面目にやらなければいけない、と。と言いつつも私のことです。どこかオチャラける自分がいて、毎度毎度・毎週毎週、会長挨拶が終わって反省をしているときもあります。下半期もこのキャラクターで参ります。今後もまだまだございます。皆さんのお力を借りる機会も多いかと思っておりますので、どうかよろしくお願いいたします。

以上をもちまして、全然そうなっていませんけれど、「上半期を振り返ったって」ということにさせていただきます。ありがとうございます。

後藤 公貴副会長（代読） 松井 聖治幹事

後藤副会長が本日欠席のために原稿を代読させていただきます。



上期を振り返って
ということ。

本日、飲食業組合の北海道地区総会が札幌で開催されるため本例会を欠席させていただくことをお詫び申し上げます。幹

事の命令で「休むなら文章を書け」とのことで、少しだけお付き合いをいただけたらと思います。

2011-2012年度、五明会長・甲賀幹事年度に半ば無理やり入会をさせられることとなり、早いもので丸8年が経過いたしました。以来、ほとんど休むことを許されず、様々な役職を経験させていただき2017-2018年度には邵会長の下、幹事を務めさせていただきました。

「しばらくはゆっくりとロータリーを楽しもう」と思っていた矢先に、まさかの「副会長に」というお声掛けをいただき、顔で笑って心で泣き、嫁さんに罵倒されながら快諾をさせていただきました。そして現在に至っております。

昨年7月より「天方丸」が出港。正直「自分に務まるのか」という不安だらけな気持ちとお尻の穴がむずがゆい思いでスタートしたことを覚えています。副会長の役割は、会員の皆さまに楽しくストレスのないように、クラブ活動の潤滑油的な存在になること。そして会長・幹事をはじめ理事・役員の方々にクラブ運営をスムーズに行っていただく下支えとなること。例会を滞りなく進行すること、と諸先輩に教わってまいりました。

まだまだ何ひとつ全うできていない自分に憤りを感じながらも、例会の進行に関しては「若さと初々しさが足りない」とお叱りをいただいております。頼りない副会長であるからでしょうが、有能な幹事・副幹事の皆さまに助けていただきながらなんとか上期を終えることができました。褒められることは皆無ですが、今後「しっかりとやれ」とお叱りをいただければと存じます。

ご存じのとおり本年度は、吉田ガバナーを輩出している大切に記念すべき年です。あえて多くは触れませんが、吉田ガバナーの下でしか味わうことのできなかったかけがえのない経験と苦労を共にしたからこそ、生まれる素晴らしい一体感を今後のクラブとガバナー事務所の活動運営に反映する一助になりたいと思います。

最後になりますが、これまでの半年間、例会・事業に積極的にご参加くださいました全ての会員の皆さまに心から感謝を申し上げ、残り半年間でこれまで以上の楽しい思い出を皆さままで共有できるよう微力ながら頑張りたいと思います。引き続きのご協力を

よろしくお願いたします。
ということで、文書を預かっておりました。代読でございまして。以上です。

クラブ運営委員会 土橋 賢一委員長



皆さん、こんにちは。上期を振り返ってということで、何をお話ししようかと思っっているのですが、2カ月ほど前から心臓を患っていて、医者に「人前で挨拶をするな」と言われているのですけれど少しだけ挨拶をします。

半年、何をやったかとさっき書類をめくったのですが、1年前の明日（1月24日）、「第1回理事予定者会議」をやっています。それより何カ月か前に、天方会長と松井幹事が会社へいらっしゃって「大委員長をやってくれないか」と言われました。「私で良いのですか」と言ったら、「いや、大丈夫・大丈夫、委員長がしっかりしていれば大委員長は大丈夫だから」と言われたもので。まさしくその状態です。

クラブ運営委員会は、親睦・出席・プログラムの3つの委員会があります。それぞれの委員長が素晴らしく、皆さんご存じのとおり活躍していますので、私はやることはないのですけれども、普段のロータリー活動のみならず、先日『地区大会』も応援部会として皆さん大活躍してくれました。上手くいっているかどうかは他人の評価ですから分かりませんが、今日は何を話すかという、委員長は皆さん入会年度が浅いものですから、各副委員長にベテランの方を配置させていただいていますので、上手くいっていると思っております。1にも2にも会員の皆さまと正副委員長の皆さんに感謝をする日なのかと思っております。本当に感謝しております。

残り半年ありますけれども、引き続き皆さんのご協力よろしくお願したいと思います。以上です。

クラブ広報・会員組織委員会 杉山 宏司委員長



改めまして、こんにちは。クラブ広報・会員組織委員会の杉山です。私は上期を振り返りますと、大委員長としてクラブのために務まっているのかと結構自問自答をするところではありますが、頼もしい田中副委員長にいつも私のか細い背中をグッと押してもらいなが

ら、そして各委員会の委員長に支えてもらいながら何とか半年過ごしてきたと実感しております。

私どもの委員会は、3つの委員会になっております。まずクラブ会報・雑誌委員会ですが、清水輝彦委員長の下、ホームページをリニューアルして、更新も工藤会員にお手伝いしていただきながらスムーズに行っております。また会員紹介の特集が組まれております。昨年の11月には、池田いずみさんの特集させていただいております。今月には、お二人の会員さんを紹介できるように準備をしております。清水会員には大変お忙しい中、頑張っただいて本当に感謝申し上げます。

8月には、会員増強委員会が新入会員対象者を迎えて担当例会を開催させていただきました。高橋徹次委員長の素晴らしい進行で、4名の会員の皆さんにロータリーについて貴重な経験を話させていただきました。100名の大台に向かって限りなく前進をした例会ではないかと思っております。

下期も純増3%を目指しております。現在今日のチラシにも載っていますように、会員数は99名になっておりまして、ひとりでも多くの会員を増やせるように広報活動を頑張っしていきたいと思っております。

11月には、クラブ研修委員会が『情報収集報告会』を開催いたしました。木下委員長の「釧路ロータリークラブの目指す方向は」と題して、各クラブに分かれ活発な報告がされました。今後の釧路クラブの目指す方向性が少し見えたのではないかとそのように思います。

11月には、『RLIとは』についてクラブ研修委員会が開催しております。小船井パストガバナーより講演をいただきました。その中で、「ロータリーを理解し、ロータリアンとして活動するためには、ひとりひとりが自発的に自覚を持った話し合いをし、ロータリーを理解することがRLIの目的」と話されました。引き続き部パスト会長からは「RLIに参加しての体験談と感想」を述べられました。最後に木下委員長から「来月2月にRLIの講習会があります。おひとり4,000円の参加ですが、札幌で遊ぶつもりで行ってください」とユーモアたっぷりに熱く語られていたのですが、目がマジだったのでしっかりしなければいけないと改めて思ったところです。

以上が、私どもの活動でしたが、あと残り半年ありますので、皆さまの力を借りて何とか頑張ったいと思っておりますので、これからもよろしくお願いたします。

奉仕プロジェクト委員会 川本 和之委員長

皆さん、こんにちは。奉仕プロジェクト委員会を担当しております川本です。奉仕プロジェクト委員会は、クラブ内、クラブ外、この釧路地域、全世界に影



響が及ぶような活動
をしております。そ
ういう意味では、非
常に重要な委員会だ
と思っております。
すみません、声の調
子が悪くて。決して
いま流行のウィルス

ではありませんのでご安心いただきたいと思
います。

時間があるようですので、私の生まれが12月19日
日なのです。先ほど調べたら、反町隆史と一緒に
いて、高田純次でなくて良かったと思っております。
さて、奉仕プロジェクトは本当に対外的に影響のある
委員会、特に前半の段取りが面倒というか、いろ
んな団体の方々に協力をいただきながら進めて行か
なければいけません。そういう意味では、各委員長
さんが事前に頑張って打ち合わせ等をしていただき、
滞りなく順調に事業が進んでおります。特にこの上
期で多くの事業をこなすことで、それぞれの委員
さんには頑張っていただいたのです。それぞれの委
員会のご報告をさせていただきます。

社会奉仕委員会。これは阿部委員長が担当いた
しております。3年継続になっている数学検定の贈
呈で、今年は900名の方に数学検定を受けてい
ただき、実績としてはここ数年来、釧路地域でも
数学の学力向上に貢献していると思っております。

続きまして、古谷委員長の職業奉仕委員会。こ
れは8月に馬場支店長の協力をいただき、『北海
道電力緑ヶ岡送電所の職場訪問例会』を実行さ
せていただきました。この後は、4月にJRの車
両所で「職場訪問例会」を予定させていただいて
おります。

続きまして、村上委員長の国際奉仕委員会です。
毎年、補助金を使いながら全世界にいろいろな貢
献をしている委員会ですが、今年はその補助金の
事業がなく、12月に台北に先頭を切って20名
近いメンバーを引き連れてご尽力をいただきました。
話を聞きますと副委員長の横田君は、継続して
国際奉仕委員会の担当になりたいような話も出
ておりましたけれども、次年度以降また行く機
会があると思っておりますので、皆さんご協力
をお願いしたいと思います。

最後に青少年奉仕委員会。これは池田委員長
が担当しておりました。『全道中学硬式野球大
会』は、4月からグランドの手当から審判の皆
さん、釧路に来ていただくチームとの打ち合
わせ、などが大変でした。池田さんは初めての
委員長だったのですけれども、段取りよく手
筈を組んでいただきました。

また9月には『ライラセミナー』、12月には
第28回『釧路ロータリーカップ』をケガも
なく無事に終了させていただきました。

奉仕委員会はこのような多くの対外的な事
業を抱え

ながら、大勢の人たちに参加をしていただき
ながら、われわれが主導しながら組み立てる
事業が数多くありますので、ぜひ来年以降も
また頑張ってくださいと思います。

下期は、もうほとんど事業は終わっていま
す。先ほどお話したように職業奉仕委員会
の「職場訪問例会」等もまだまだあります
ので、ぜひ会員の皆さまのご協力をお願い
したいと思います。

どうもありがとうございました。

ロータリー財団・奨学推進委員会 佐藤 尚彦委員長

無駄に遠回りした
わけではなく、礼
節としてきちんと
会長に挨拶をしな
ければならぬと、
川本大委員長の
姿を見て良いも
のは早速実行さ
せていただきまし



た。ロータリー財団・奨学推進委員会の佐藤です。

先ほど、会長の誕生日の話をしてみると、私
は実は、このロータリーに入った時に歳は違
いますが誕生日が同じ方がいました。その方
は、白崎義章会員です。最初は歳が離れて
いるので怖いと思いましたが「誕生日が同
じだからごちそうして」と言ったら、おご
っていただきました。すみません。余談で
ございます。

上期、大委員長として本当に全然お役に
立てず、会長にはお詫びしなければならぬ
と思っております。特に出席率が大きな
声では言えないレベルでして、本当に
会長、申し訳ございません。

当委員会の上期、大きなもので言います
と、3年計画で動いてきて、皆さんのご協
力をいただいて達成した「100%ポール・
ハリス・フェロークラブ」。これは釧路
ロータリークラブでも一生に一度しか
いただけない名誉あるものとお伺い
しました。私は大委員長を拝命した
とき、「何が何でもそれを達成する
という気持ちで望みます」と大き
なことを言いました。もしかして
委員長の協力がなかったら達成
できないのではないかとはい
ながらも、何とか達成できまし
た。これは本当に皆さんのおか
げです。特に財団の池田一己
委員長と松井幹事に不良大
委員長の佐藤の面倒を見て
いただき協力いただいた結果
の達成だったと思っております。

私の中で寝耳に水と思っ
たことは、地区大会でガバ
ナー輩出ということは私が入
ってから初めてだったので、
「財団の委員長はレクリエ
ーション部会の部長になっ
ているよ」と急に言われた
ことにびっくりしました。
おかげさまで、それも委員
長のご協力をいただき何
とか事故なく無事に達成
できたと思っております。

これからの下半期ですが、冒頭に申し上げたとおり

出席率の悪さを何とかロータリアンとして責務を果たせるように頑張って天方会長を盛り上げていければと思いますので、引き続きよろしくお願ひいたします。以上でございます。

松井 聖治幹事



『上期を振り返って』ということで。先ほど、荒井次年度幹事から来年度の第1回目の予定者理事会の案内を聞きながら、もう1年が経つのだ、と思っておりました。

何とかこの例会まで乗り切れたらという思いで、1年前の予定者の段階からクラブに迷惑をかけないように、天方会長に恥をかかせないように、という思いでロータリーを一番にして過ごしてきたつもりです。

経験も能力もない幹事ですので、歴代の幹事のようにはなかなか上手く行かないと思っていましたけれど、こんな幹事にも本当に諸先輩方が優しく教えていただきまして、またご協力もいただきまして、何とか無事に大きな問題もなく上期を終えられたかと思っております。

天方会長が副会長に幹事経験者の後藤さんを選任されたのですが、予定者のときは『PETS』で忙しく、『地区大会』のときもまた忙しく、全然相談することができず、とても怖い段階で、本当に『PETS』のころは話しかけないようにと思い、1人で頑張っていた記憶があります。ちょっと分からないと思いながら浅川幹事に聞いたら浅川幹事も怖かったので、できるだけ1人で頑張りました。

本当に至らない幹事だと思いますけれど、下期に関しては、引き続きご協力をいただきまして何とか乗り切りたいと思っておりますので、ぜひ優しい気持ちで協力をいただけたらと思っております。

「上期まで」という思いがあつて、ちょっと気が抜けたところがあるので、最近では理事会資料の誤字脱字が多く、もう一度気合いを入れ直して一生懸命がんばって行きますので、ぜひご協力をお願いしたいと思います。

本当はまだ話せるのですが、残り1分を今日話していない五十嵐副幹事にバトンを渡して締めていただきたいと思ひます。

僕の報告はこれで終わります。ありがとうございます。

五十嵐 正弘副幹事

私ごときがこの場で話させていただくことは本当に申し訳ないことでございます。



先ほど、松井幹事から「5分ぐらい話せ」と言われて、何を話すかいろいろ考えていました。ちょっと前になったら「30秒で良い」と言われて、そんな話術も技

術もないものですから、本当に振り返って一言だけ。まだまだ勉強不足で分からないことばかりでして、水口副幹事にも迷惑をかけています。残り半年、いろいろなことでロータリーについて少しでも知識を得られるように頑張っていきたいと思っております。

どうぞよろしくお願ひいたします。ありがとうございます。

[Return to Top](#)

[Return to Web Site](#)